



REC for NS
research and education center for natural sciences

サイエンス・カフェ 32 @自然科学研究教育センター

「南極クマムシ調査隊」

※写真展も同時開催 @来往舎ギャラリー (10:00~17:00)

現在の南極大陸には、肉眼で見える大きさの陸上動物は生息していない。しかし、南極にも生えているコケ（蘚類、地衣類）の中からは微小な動物が見つかる。これまで約60年の日本南極地域観測隊（JARE）では、主にコケ研究者が持ち帰った試料を用いて国内で微小動物の研究がされてきたが、第56次観測隊（2014-2015）の陸上生物チームはJARE初の「南極クマムシ調査隊」だった。砕氷艦「しらせ」による航海と南極露岩域での36泊におよぶ野外調査について、写真と講演によって紹介する。

2016年 11月26日(土) 10:45~11:45

日吉キャンパス 来往舎1階 シンポジウムスペース (日吉駅 徒歩3分)

鈴木 忠 (慶應義塾大学医学部 生物学教室 准教授・第56次南極地域観測隊 隊員)

対象：一般の方

参加費無料// 申込不要



主催：慶應義塾大学 自然科学研究教育センター



045-566-1111



office@sci.keio.ac.jp



http://www.sci.keio.ac.jp/

*天災・交通事情など予期せぬ事態により変更・中止となる場合があります。その場合、上記webサイトでお知らせしますので、事前にご確認下さい。

共催：HRP2016 (Hiyoshi Research Portfolio 2016) <http://hrp2016.hc.keio.ac.jp/>